令和8年9月4日

くるみん認定通知書交付式　を開催しました！

宮崎労働局は、令和8年9月4日、認定通知書交付式を開催しました。宮崎労働局長は、「株式会社宮崎銀行」に対し、くるみん認定通知書を交付しました。「株式会社 宮崎銀行」は今回で5回目の認定であり、県内では最多の5つ星のくるみん認定企業となりました。

コメントをいただいきましたので、ご紹介いたします。





株式会社　宮崎銀行

■所在地　宮崎市　■金融業、保険業
■取締役頭取　杉田　浩二

県内最多！
5回目となるくるみん認定取得
2011年　くるみん認定1つ星取得
2014年　くるみん認定2つ星取得
2019年　くるみん認定3つ星取得
2023年　くるみん認定4つ星取得

認定を目指した理由

当行は、誰もが安心して働き続けられる職場の実現を目指しており、これまでくるみん認定を継続して取得してまいりました。今回、通算5回目の認定取得を目指したのは、育児休業や柔軟な働き方を可能にする制度・職場環境の整備に加え、制度を利用しやすい風土づくりを含めた取り組みを、より一層推進するためです。

子育て期を含む多様な人財が安心して活躍できる環境を整え、職員一人ひとりが能力を発揮し、描くキャリアに向けて挑戦できる職場づくりを継続していくことが重要だと考えています。こうした取り組みを着実に進めることが、結果として優秀な人財の確保や雇用の安定にもつながるものと考え、認定取得を目指しました。



左から労働局長、株式会社宮崎銀行様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

このたび当行は、子育てサポート企業として「くるみん認定」を取得しました。今回の認定は、県内で初となる通算5回目の認定となります。育児休業や育児短時間勤務、柔軟な働き方の整備など、仕事と子育てを両立できる環境づくりを継続して進めてきた取り組みが評価されたものと受け止めています。

また当行では、女性に限らず男性の育児休業取得も積極的に推進しており、制度を利用しやすい環境整備や職場の理解促進を進めるなかで、男性の育児休業取得率も増加傾向にあります。くるみん認定に向けては、「男性の育児休業取得率80%以上」を目標として掲げて取り組みを進めた結果、今回、当該目標を達成（同108%）し、こうした取り組みも評価につながったものと受け止めています。近年では、男性が育児休業を取得することが、家族の大切な時期を支える選択肢の一つとして職場に浸透しつつあります。

あわせて、育児期に限らず、妊娠・出産・復職後も含めた女性の両立支援についても、より一層力を入れてまいります。今後も、制度の利用しやすさと職場の理解をさらに高め、職員一人ひとりが安心して働き続けられる職場づくりを進めてまいります。

令和8年6月12日

くるみん・えるぼし・もにす認定通知書交付式を開催しました！

宮崎労働局は、令和8年6月12日、合同で認定通知書交付式を開催しました。宮崎労働局長は、「**株式会社晃和コンサルタント**」「**株式会社ダンロップゴルフクラブ**」「**株式会社オロ宮崎**」「**宮崎中央青果株式会社**」に対し、くるみん認定通知書を、「株式会社宮崎包括サービス」に対し、えるぼし認定通知書をを交付しました。 県内の認定企業は、上記委企業認定企業含め、くるみん認定企業が71社（プラチナくるみん2社）、えるぼし認定企業が14社（プラチナえるぼし1社）となりました。

コメントをいただいきましたので、ご紹介いたします。



株式会社　晃和コンサルタント

■所在地　宮崎市　■学術研究、　■代表取締役　野尻　周男

認定を目指した理由

認定を目指したきっかけは、国土交通省の業務を行う中で、「ワーク・ライフ・バランス等の推進」が評価項目となっていたことでした。それまでは本制度に対する認識が十分とは言えず、どちらかといえば自社とは縁遠いものという印象を持っておりました。

しかしながら、制度の内容を確認し、取組を進めていく中で、仕事と子育ての両立を支援する考え方は、当社にとっても非常に重要なものであると実感するようになりました。

当社では近年、若手技術者の採用が進み、組織の若返りが進展しています。こうした中で、将来を担う人材が安心して長く働き続けられる環境の整備は、これまで以上に重要な経営課題となってきました。特に、結婚や子育てといったライフイベントを迎えてもキャリアを継続しながら能力を発揮できる職場づくりは、技術力の維持・向上、ひいては企業の持続的成長に不可欠であると認識しております。

そのような背景のもと、改めて仕事と子育ての両立支援に関する取組を見直す中で、厚生労働省の「くるみん認定制度」の趣旨が当社の目指す方向性と合致していると感じ、制度対応にとどまらず、経営として主体的に取り組むべきものと位置付けました。

こうした段階を経て取組を進めた結果として、くるみん認定の取得に至りました。



右から労働局長、株式会社晃和コンサルタント様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

申請にあたっては、労働局のご指導のもと、社内制度の見直しや職場環境の整備を進め、その結果としてくるみん認定を取得することができました。

建設コンサルタント業界においては、発注の平準化等により働き方は着実に改善され、長時間労働も災害対応時などに限定されつつあります。今回の認定取得は当社にとって大きな節目であり、今後の責任の重さを強く認識しております。

令和7年度においては、男性社員2名が育児休業を取得し、取得率100%を達成しました。これは制度整備に加え、組織全体での理解と協力体制のもとで実現した成果であり、組織風土の変化の表れと捉えております。これらの取組が国土交通省発注業務の評価にもつながることを認識する中で、働き方改革や子育て支援が関係省庁の連携のもと社会全体で推進されている重要な施策であることを実感いたしました。人口減少という我が国の課題に対し、企業としてその一端を担っていることを改めて認識しております。

今後も、多様な人材が能力を発揮できる柔軟な働き方の実現に取り組むとともに、仕事と家庭の両立を支援し、従業員が働きやすい職場環境の整備に努め、業界全体の働き方改革に貢献してまいります。

株式会社　ダンロップゴルフクラブ

■所在地　都城市　■製造業　■代表取締役社長　山本　浩正

2回目となるくるみん認定取得
2021年 くるみん認定1つ星取得

認定を目指した理由

弊社は、住友ゴム工業株式会社の子会社として都城市に拠点を構え、「XXIO」や「SRIXON」といったダンロップブランドのゴルフクラブを生産しています。
従業員の約40%を女性が占めており、性別にかかわらず、誰もが活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。また、多くの従業員が都城市および近隣地域の出身者であることから、地域に根差した企業として事業を展開してきました。
初回の認定取得にあたっては、妊娠や出産を機に退職される女性従業員が一定数いることを課題と捉え、その改善に向けた取組を開始しました。初回の認定取得後は、育児と仕事を両立しながら働く従業員が増え、職場環境が良い方向へ変化していることを実感しています。
こうした取組を一過性のものにせず、定着・発展させていくため、さらなる取組の推進を図り、2回目の認定取得を目指しました。



右から労働局長、株式会社ダンロップゴルフクラブ様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

目標としていた2回目の認定を頂くことができ、大変光栄に感じています。
今後、社内外へ認定を頂いた旨、幅広く周知していきます。
仕事と子育ての両立支援のため、所定外労働時間の削減や年次有給休暇の取得促進といった働き方の改善に取り組んできました。また、男女隔たりなく利用できる弊社独自の育児休暇制度を導入し、一般事業主行動計画期間における育児休暇制度を含む育児休業の取得率は、男性80%、女性100%という結果となりました。
認定取得に向けた取組が、従業員の働きやすさ向上にも繋がっていることから、認定を取得した意義を感じています。実際に育児を行っている従業員から、「この会社で働いて本当に良かった」という声を聞く機会も増えてまいりました。
今後も従業員とその家族の生活に寄り添いながら、「働いてよかった」と心から実感できる会社であり続けられるよう、より良い職場環境づくりに取り組んでまいります。

株式会社　オロ宮崎

■所在地　宮崎市　■製造業　■代表取締役社長　久保田　浩章

3回目となるくるみん認定取得
2021年 くるみん認定1つ星取得
2023年 くるみん認定2つ星取得

認定を目指した理由

当社は、持続的な成長と企業理念の実現には、従業員の心身の健康が不可欠であると考えております。そのため、「従業員の健康維持・増進」を経営上の重要課題と位置づけ、積極的に推進してまいりました。
その一環として、2023年には「くるみん認定」を取得いたしました。その後、社内における女性従業員や子育て世代の割合が増加している背景を踏まえ、「仕事と育児を両立しやすい環境構築の強化」に重点を置いて取り組んでおりました。



右から労働局長、株式会社オロ宮崎様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

全従業員のワークライフバランス向上に向けた取り組みを継続いたします。
育児と仕事の両立支援に加え、時間外労働の削減などを通じ、属性やライフステージを問わず、誰もが健やかに活躍できる職場環境の実現を目指します。

宮崎中央青果 株式会社

■所在地 宮崎市 ■卸売業 ■代表取締役 川野 悌寛

卸売業で県内初のくるみん認定企業（認定取得時点）

認定を目指した理由

当社は青果卸売業という業種柄、早朝勤務などもあり、「家庭との両立が難しい業界」というイメージを持たれることが少なくありませんでした。そうした固定的なイメージを払拭し、性別や年代を問わず、誰もが安心して長く働き続けられる職場環境を整えたいという思いから、くるみん認定の取得を目指しました。

また、近年は働き方や家庭環境も多様化しており、子育て世代への支援だけでなく、会社全体として「お互いに支え合う職場風土」を醸成することが重要であると考えております。子どもの入学式や運動会など、家庭行事へ参加しやすい環境づくりを進めることで、社員が仕事と家庭の両方を大切にできる会社へ変わっていきたいという思いで取り組んでまいりました。

さらに、採用活動においても、「安心して働ける会社」であることを若い世代へしっかり伝え、業界全体のイメージ向上につなげたいという考えも、認定取得を目指した大きな理由の一つです。



右から労働局長、株式会社宮崎中央青果 株式会社様、雇用環境・均等室長

当社では、育児・介護休業規程に定める育児短時間勤務制度について、子どもの年齢に制限を設けず利用できる制度としており、子育て世代に限らず、幅広い世代の社員が家庭状況に応じて柔軟に働ける環境整備を進めております。

また、年次有給休暇の取得促進のための声掛けなど、制度だけでなく「利用しやすい雰囲気づくり」にも力を入れてまいりました。社員同士が自然にフォローし合える職場風土が少しずつ根付き、仕事と家庭の両立に対する意識も以前より高まってきたと感じております。

今回のくるみん認定取得は、一つの通過点であると考えております。今後も、社員一人ひとりが安心して働き続けられる職場づくりを進めるとともに、地域や業界全体においても「子育てしやすい職場環境づくり」の輪が広がっていくよう、継続して取り組んでまいります。

株式会社　宮崎包括サービス

■所在地　宮崎市　■医療、福祉業　■代表取締役　沖田　博行

医療・福祉業で宮崎市内初の
くるみん認定企業（認定取得時点）

認定を目指した理由

高齢化で介護を必要とする人が増え続けるなか、介護の要望に応えるために事業を立ち上げました。
これに応えるためには年齢や性別、働き方を問わず、介護を通して社会貢献と自己実現を目指すスタッフの確保と育成に取り組んで参りましたが、こうした弊社の取り組みを内外に発信することで、働きやすさと働き甲斐を求める全ての介護人に知って頂きたいと思ったのが、認定取得を目指した理由です。



右から労働局長、株式会社 宮崎包括サービス様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

認定を頂き、改めて企業としての責任の重さと、今後の更なる職場環境の改善により、認定に恥じない職場づくりへの取り組みが、安心・安全の介護の提供に繋がり、また働くスタッフの働き甲斐、生き甲斐に繋がることを信じ、頂きました「えるぼし」認定マークを活用し、今後の人材募集及び育成に努めて参ります。